

人と動物との違いについて

2013

進化論を例に出すまでもなく、人も動物から進化したことは科学的に明らかである。チンパンジーやボノボは遺伝子的にも人に近い人和其他の霊長目との大きな違いは、人は直立二足歩行をするようになり、複雑な発音が出来るようになり言語を持ったことだ。それとともに精神性・思考力も発達し、現代の高度な科学文明を築くに至った。これは、他の動物達には出来なかつたことだ。

しかし一方で、失ったものもある。身体の特徴でいえば体毛は薄くなり、服一つ着ることが出来なければ冬は凍え死ぬ。また、高度な科学文明に慣れてしまい、今我々日本人が電気やガスや科学的な道具が一切ない自然の中で生活しろと言われても無理だろう。

そんな「人」は今まで地球史上にない科学文明を築き、70億人近くまで増えすぎた。その弊害は頂点に達し、この文明が崩れ、人の生存の危機が訪れよう。そうならないためには「動物的勘」を再認識することが必要だ。